

ISO9001 問題解決型内部監査員スキルアップ研修／企業内派遣型限定

No	内容		時間	テキスト等資料	備考
1	オリエンテーション		9:00～9:15		
2	模擬監査対象職場の基本情報ヒヤリング	聴取	9:15～9:45	組織図、ISOマニュアル、工程図	資料を基にヒヤリング
3	模擬監査対象職場の現場視察	視察	9:45～11:00		監査対象現場をサイトシーイング
4	ISO9001規格要求事項／本質理解／解説	講義	11:00～12:00	ISO9001:2008規格要求事項／解釈	
	昼休憩		12:00～13:00		
4	ISO9001規格要求事項／本質理解／解説	講義	13:00～14:00	ISO9001:2008規格要求事項／解釈	
5	内部監査サイクル	講義	14:00～14:30	内部監査の進め方	
6	不適合判定のスキルアップのポイント	演習	14:30～15:30	不適合判定ケーススタディ／スキルアップコース	
7	不適合判定ケーススタディ発表会及びQ&A	演習	15:30～16:30	不適合判定ワークシート	
8	是正処置スキルアップのポイント	演習	16:30～17:30	是正処置ケーススタディ	
9	被監査A部門の模擬監査	演習	9:00～10:00	ISOマニュアル、A部門関連規定文書及び記録	コンサルタントが監査実践 担当内部監査員同席 監査結果の整理、不適合指摘、是正処置要求 是正処置方法について方向性検討
	①模範監査の実施		10:30～11:00	不適合判定ワークシート、内部監査報告書	
	②監査後会議の実施		11:30～12:00	是正処置要求書	
	③是正処置方法検討				
	昼休憩		12:00～13:00		
10	被監査B部門の模擬監査	演習	13:00～14:00	ISOマニュアル、B部門関連規定文書及び記録	コンサルタントが監査実践 担当内部監査員同席 監査結果の整理、不適合指摘、是正処置要求 是正処置方法について方向性検討
	①模範監査の実施		14:30～15:00	不適合判定ワークシート、内部監査報告書	
	②監査後会議の実施		15:00～15:30	是正処置要求書	
	③是正処置方法検討				
11	被監査C部門の模擬監査	演習	15:30～16:30	ISOマニュアル、C部門関連規定文書及び記録	コンサルタントが監査実践 担当内部監査員同席 監査結果の整理、不適合指摘、是正処置要求 是正処置方法について方向性検討
	①模範監査の実施		16:30～17:00	不適合判定ワークシート、内部監査報告書	
	②監査後会議の実施		17:00～17:30	是正処置要求書	
	③是正処置方法検討				

◇補足説明

- ①ISO9001:2008規格の要求事項は、参加者は理解できていることを前提にします。
- ②不適合判定は基本形式により実施し、不適合判定の2つのキーワードを徹底理解していただきます
- ③模擬監査の実施要領
 - <1>被監査部門候補を3箇所(A部門、B部門、C部門)選定していただきます。
 - <2>各被監査部門の模擬監査を通じて実践的な内部監査を習得していただきます。
 - <3>コンサルタントが被監査部門を監査し、手本を示します(不適合指摘の方法、規格要求事項の当てはめ方、ヒヤリング技法など)
 - <4>各被監査部門毎に担当の内部監査員に同席して頂きます。監査手法を学習します。
 - <5>監査後会議の手順から担当の内部監査員にハトタッチします。担当の内部監査員はコンサルタントの指摘した事項を整理し、不適合の指摘として被監査部門に説明・確認します。
 - <6>指摘した不適合に対して是正処置のポイントについて指針を示し、是正処置の実践研修を行います。